

平成24年2月17日 開会・閉会

平成24年2月

富山地区広域圏事務組合議会定例会

会 議 録

富山地区広域圏事務組合議会

## 本定例会に付議された議案件名

- 議案第1号 平成24年度富山地区広域圏事務組合一般会計予算
- 議案第2号 平成23年度富山地区広域圏事務組合清掃事業特別会計補正予算（第1号）
- 議案第3号 富山地区広域圏事務組合特別会計条例を廃止する条例制定の件
- 議案第4号 富山地区広域圏事務組合と砺波広域圏事務組合との間における一般廃棄物の処理に関する事務の委託に関する件

# 平成24年2月富山地区広域圏事務組合議会定例会

## 会 議 録 目 次

|                |          |   |
|----------------|----------|---|
| 全              | 号（2月17日） |   |
| 議 事 日 程        | .....    | 1 |
| 本日の会議に付した事件    | .....    | 1 |
| 出・欠席議員の氏名      | .....    | 2 |
| 説明のため出席した者     | .....    | 3 |
| 職務のため議場に出席した職員 | .....    | 3 |
| 開              | 会        | 4 |
| 開              | 議        | 4 |
| 議席の指定          | .....    | 4 |
| 会議録署名議員の指名     | .....    | 4 |
| 会期の決定          | .....    | 5 |
| 提案理由の説明        | .....    | 5 |
| 議案の質疑・討論・採決    | .....    | 8 |
| 理事長あいさつ        | .....    | 9 |
| 閉              | 会        | 9 |

# 議 事 日 程

平成24年2月17日(金)  
午後4時30分 開議

- 第1 議席の指定
  - 第2 会議録署名議員の指名
  - 第3 会期決定の件
  - 第4 議案第1号、議案第2号、議案第3号、  
議案第4号
- 

## 本日の会議に付した事件

- 日程第1 議席の指定
- 日程第2 会議録署名議員の指名
- 日程第3 会期決定の件
- 日程第4 議案第1号、議案第2号、議案第3号、  
議案第4号

出席議員（13人）

|    |   |   |   |   |   |
|----|---|---|---|---|---|
| 1  | 番 | 伊 | 東 | 幸 | 一 |
| 2  | 番 | 竹 | 島 | 貴 | 行 |
| 3  | 番 | 高 | 森 |   | 寛 |
| 4  | 番 | 鋪 | 田 | 博 | 紀 |
| 5  | 番 | 中 | 川 |   | 勲 |
| 6  | 番 | 市 | 田 | 龍 | 一 |
| 7  | 番 | 小 | 沢 | 正 | 明 |
| 8  | 番 | 坂 | 井 | 立 | 朗 |
| 9  | 番 | 開 | 田 | 晃 | 江 |
| 10 | 番 | 宝 | 嶋 | 洋 | 子 |
| 12 | 番 | 針 | 山 | 常 | 喜 |
| 13 | 番 | 笹 | 木 | 豊 | 一 |
| 14 | 番 | 丹 | 波 |   | 茂 |

欠席議員（4人）

|    |   |   |   |   |   |
|----|---|---|---|---|---|
| 11 | 番 | 田 | 中 | 義 | 明 |
| 15 | 番 | 高 | 見 | 隆 | 夫 |
| 16 | 番 | 砂 | 子 | 和 | 夫 |
| 17 | 番 | 柞 | 山 | 数 | 男 |

説明のため出席した者

|           |     |     |   |   |   |         |
|-----------|-----|-----|---|---|---|---------|
| 理事        | 理事  | 局長  | 森 |   | 雅 | 志       |
| 副理        | 理事  | 長事  | 舟 | 橋 | 貴 | 之       |
|           | //  | (代) | 上 | 田 | 昌 | 孝       |
|           | //  |     | 利 | 田 |   | 忠 (副町長) |
| 事務局       |     | 局長  | 金 | 森 | 勝 | 雄       |
| 会計        | 管理局 | 参事  | 田 | 中 | 達 | 郎       |
| 事務        | 事務局 | 次長  | 釣 | 谷 | 祐 | 一       |
| 事務        |     |     | 磯 | 好 |   | 満       |
| クリーンセンター  |     | 所長  | 田 | 中 | 伸 | 浩       |
| リサイクルセンター |     | 所長  | 松 | 本 | 俊 | 治       |
|           |     |     | 金 | 田 | 茂 | 樹       |

職務のため議場に参加した職員

|            |   |   |   |    |
|------------|---|---|---|----|
| クリーンセンター主幹 | 平 | 林 | 富 | 光  |
| クリーンセンター主幹 | 深 | 川 | 幸 | 盛  |
| 事務局係長      | 岡 | 本 | 由 | 紀恵 |

◇ ◇ ◇  
開 会

午後4時30分 開会

○議長（笹木 豊一 君）

ただいまから、平成24年2月富山地区広域圏事務組合議会定例会を開会いたします。

◇ ◇ ◇  
開 議

午後4時30分 開議

○議長（笹木 豊一 君）

本日の会議を開きます。

議事日程は、お手元に配布のとおりであります。

日程に入ります前に、本日の欠席議員について、ご報告いたします。

富山市選出の 柞山 数男 議員、同じく 砂子阪 和夫 議員、同じく 高見 隆夫 議員、上市町選出の田中 義明 議員 より、都合により欠席との届出がありましたので、ご報告いたします。

◇ ◇ ◇  
議 席 の 指 定

○議長（笹木 豊一 君）

これより、日程第1 議席の指定を行います。

今回、新たに当選されました滑川市選出の開田 晃江 君、立山町選出の坂井 立朗 君、同じく伊東 幸一 君の議席は、会議規則第4条第2項の規定により、議長において、お手元に配布してあります新議員名簿のとおり指定いたします。

◇ ◇ ◇  
会 議 録 署 名 議 員 の 指 名

○議長（笹木 豊一 君）

次に、日程第2 会議録署名議員の指名を行います。

会議規則、第96条の規定により、会期中の会議録署名議員に3番 高森 寛 君、6番 市田 龍一 君、10番 宝嶋 洋子 君 を指名いたします。

◇ ◇ ◇  
—— 会 期 の 決 定 ——

○議長（笹木 豊一 君）

次に、日程第3 会期決定の件を議題といたします。

おはかりします。

本定例会の会期は、本日1日間といたしたいと思います。

これにご異議ありませんか。

（ 「異議なし」と叫ぶ者あり ）

○議長（笹木 豊一 君）

ご異議なしと認めます。

よって、会期は、本日1日間と決定いたしました。

◇ ◇ ◇  
—— 提 案 理 由 の 説 明 ——

○議長（笹木 豊一 君）

次に、日程第4 議案第1号から議案第4号を一括議題といたします。

理事長から提案理由の説明を求めます。

（ 理事長 森 雅志 君 登壇 ）

○理事長（森 雅志 君）

平成24年2月富山地区広域圏事務組合議会定例会の開会にあたり、提出しました案件の概要につきましてご説明申し上げます。

我が国の経済は、昨年3月に発生した東日本大震災の影響により依然として厳しい状況にある中で、景気は緩やかに持ち直しているとされておりますが、欧州債務危機などを背景とした景気の先行き不透明感があり、また、デフレの影響や、雇用情勢の悪化なども懸念されており、地方公共団体の行財政を取り巻く環境は厳しい状況にあります。

また、東日本大震災の教訓等を踏まえ、省エネルギーや、再生可能エネルギーの活用推進による低炭素型の地域づくりに取り組むとともに、持続可能な社会の実現を図ることが求められております。

安心して暮らせる地球環境を次世代に引き継ぐことは、私どもの責務であり、そのためにも、住民、事業者、行政が、一層連携・協力し、環境への負荷ができる限り低減される循環型社会の構築に向けた取り組みを積極的に推進する必要があります。



このため、富山地区広域圏では、構成市町村と連携を図りながら、これまで以上に廃棄物の減容化・再資源化に取り組んでまいり所存でありますので、議員各位の一層のご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

次に、ごみの減量化やリサイクルの状況について申し上げます。

国において、平成12年の廃棄物の発生の抑制、再使用、再資源化の促進を図る「循環型社会形成推進基本法」の制定以来、資源生産性、及び再生利用率は向上し、最終処分量も減少するなど、循環型社会に向けた取り組みは着実に進んでおります。

こうした取り組みが、より一層定着していくためには、住民一人ひとりが、その意義を理解し、それぞれの立場で参加し、行動していくことが求められております。

構成市町村においては、「空きびん・空き缶、ペットボトル」の分別回収や、「レジ袋の削減」などについて努力されているところであり、引き続き、ごみの分別、減量化に格段のご配慮とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

当広域圏といたしましても、構成市町村と十分連携をとりながら、循環型の地域づくりを目指して、廃棄物の減量化・再資源化に積極的に取り組んでまいり所存であります。

次に、クリーンセンターについて申し上げます。

可燃ごみの焼却処理については、ダイオキシンなどの環境汚染物質の発生を抑制し、焼却灰の無害化・減容化を図るなど、安全面と衛生面に万全の配慮をした施設運営を行うとともに、焼却熱を利用した発電等により、循環型社会の形成に寄与しながら経費の節減にも努めております。

クリーンセンターは稼働以来10年目に入り、施設や設備の経年化が進んできておりますが、ごみ排出量の動向等を考慮しながら、効率的な更新整備や保安全管理に努め、安定的で安全な運転管理を行ってまいりたいと考えております。

また、溶融スラグについては、構成市町村の協力を得ながら道路の舗装材などへの有効利用を図っておりますが、今後もこの取り組みを継続し、埋立処分量の削減に努めてまいりたいと考えております。

次に、リサイクルセンターについて申し上げます。

リサイクルセンターは、平成17年3月の新施設の竣工からほぼ7年が経過しましたが、その間、大きなトラブルもなく順調に稼働しているところであります。

また、併設するリサイクルプラザでは、不要となった自転車や家具などのリサイクルを通じて、再利用の促進、並びに廃棄物の抑制に努めております。

今後、リサイクルセンターについても、経年による施設や設備の修繕等が見込まれますが、計画的で適切な維持管理を行い、効率的で安全な施設運営に努めてまいりたいと考えております。

次に、常願寺ハイツスポーツ公園について申し上げます。

常願寺ハイツスポーツ公園は、平成18年9月から指定管理者制度を導入しており、民間事業者のノウハウや専門スタッフの充実により、利用者ニーズに対応した各種スポーツ・健康教室も開催され、利用者数・会員数とも年々増加するなど、指定管理者制度の導

入が大きな成果を上げていることから、今年度、指定管理期間を更新したところであります。

今後とも、指定管理者と連携を図りながら、地域住民のスポーツ振興と健康増進に努めてまいりたいと考えております。

次に一般廃棄物の最終処分について申し上げます。

当広域圏の最終処分場の建設については、平成22年10月の理事会における協議や議会のご意見等を踏まえ、建設は行わず、民間の最終処分場に埋立処分を委託する方針を決定いたしました。

この方針に基づき、本年度、当事務組合では、構成市町村の副市町村長で構成する「廃棄物処理施設整備計画検討委員会」において、民間委託の基本方針を策定したところであります。

この基本方針を踏まえ、安全面や技術面、費用面などについて適正な一般廃棄物の処分等を行うことができるものと判断し、平成24年度から、一般廃棄物最終処分の民間委託を実施することとしております。

次に、提出しました案件について、その概要をご説明申し上げます。

平成24年度予算におきまして、従来の清掃事業特別会計及び廃棄物発電事業特別会計を一般会計に統合したところであります。

廃棄物発電事業特別会計につきましては、平成21年度に新設したものでありますが、廃棄物発電事業は清掃事業の附帯事業として実施してきたものであり、組合事業の一体的、効率的な運営を図る観点等から、会計を一本化するものであります。

平成24年度の予算規模につきましては、一般会計51億4千773万余円を計上しており、予算編成にあたりましては、歳入の確保と経費の節減に努めたところであります。

まず、組合費につきましては、議会費として133万余円、事務局費として3千82万余円、衛生費として3千469万余円、常願寺ハイツスポーツ公園の維持管理費として1千352万余円を計上しております。

次に、清掃事業に係る衛生費では、ごみ処理事業費については、ごみ処理施設及び廃棄物発電施設の維持管理費、ごみ焼却炉や灰溶融炉の運転業務に要する経費など、18億1千260万余円を計上しております。

ごみ処理施設建設事業費については、一般廃棄物処理施設整備基金にかかる経費など、498万余円を計上しております。

リサイクル事業費については、リサイクルセンター施設の維持管理やリサイクル活動推進費、容器包装廃棄物の中間処理に要する経費など、6億9千518万余円を計上しております。

また、ごみ処理事業の中で、砺波広域圏事務組合から、南砺リサイクルセンターにおける可燃ごみを原料とする固形燃料（RDF）の製造停止に伴い、南砺市の一部地域の可燃ごみの処理を行う費用を計上しております。

公債費については、新ごみ処理施設及び廃棄物発電施設整備に係る組合債の元利償還金25億4千859万余円、また、予備費として600万円を計上しております。

次に、平成23年度清掃事業特別会計予算の補正についてご説明申し上げます。

清掃事業特別会計のリサイクル事業費において、スチール缶のプレス品の売払い価格の上昇、並びに、ペットボトル等の有償引渡し価格の上昇等に伴い、構成市町村に支払うリサイクル報償金が当初見込みを上回ったことから、増額補正を行うものであります。

次に、予算以外の案件について、ご説明申し上げます。

その他の案件につきましては、「富山地区広域圏事務組合特別会計条例を廃止する条例制定の件」及び「富山地区広域圏事務組合と砺波広域圏事務組合との間における一般廃棄物の処理に関する事務の委託に関する件」についてであります。

以上が、今回提出しました案件の概要であります。

なにとぞ、慎重ご審議のうえ、適正な議決をいただきますようお願い申し上げます。

◇            ◇            ◇  
————— 議案の質疑・討論・採決 —————

○議長（笹木 豊一 君）

これより、

議案第1号 平成24年度 富山地区広域圏事務組合 一般会計予算

議案第2号 平成23年度 富山地区広域圏事務組合 清掃事業特別会計補正予算（第1号）

議案第3号 富山地区広域圏事務組合 特別会計条例を廃止する条例制定の件

議案第4号 富山地区広域圏事務組合と砺波広域圏事務組合との間における一般廃棄物の処理に関する事務の委託に関する件

以上4件を一括して、質疑に入ります。

質疑はありませんか。            質疑なしと認めます。

○議長（笹木 豊一 君）

これより、議案第1号から議案第4号まで、以上4件を一括して討論に入ります。

討論はありませんか。            討論なしと認めます。

○議長（笹木 豊一 君）

これより、議案第1号から議案第4号、以上4件を一括して採決いたします。

各案件は、原案のとおり決することに、ご異議ありませんか。

（ 「異議なし」と叫ぶ者あり ）

○議長（笹木 豊一 君）

ご異議なしと認めます。

よって、各案件は、原案可決されました。

以上で、本定例会に付議された案件は、すべて終了いたしました。

◇ ◇ ◇  
—— 理事長あいさつ ——

○理事長（森 雅志 君）

議員各位には、市町村議会開会前のたいへんお忙しい中、富山地区広域圏事務組合2月定例会にご出席を賜り、誠にありがとうございました。

また、ただいま提出いたしました案件につきまして、議決をいただき、厚くお礼申し上げます。

時節柄、まだまだ寒い日が続きますが、議員各位には、健康に十分ご留意されますとともに、今後とも、当広域圏発展のため、ご尽力賜りますようお願い申し上げます。閉会のあいさつといたします。

◇ ◇ ◇  
—— 閉 会 ——

○議長（笹木 豊一 君）

平成24年2月 富山地区広域圏事務組合議会 定例会を閉会いたします。

午後4時45分 閉会